

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券は期末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっています。

2. 固定資産（その他固定資産）の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	22,399,466	1,625,841	20,773,625
電話加入権	149,968	0	149,968
合計	22,549,434	1,625,841	20,923,593

3. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

内容	金額
・受取寄付金等の一般正味財産への振替額	10,000,760
・[第434回 国庫短期証券] 償還に係る振替額	20,000,000
・[横浜市平成21年度第3回ハマ債公債] 償還の一部に係る振替額	530,222
・投資有価証券運用益に係る振替額	1,686,080
合計	32,217,062